

富山市地域公共交通網形成計画の修正について

1. 追加・修正の趣旨

地域公共交通網形成計画は平成28年9月に策定し、関係者が連携し、公共交通の維持、活性化に取り組んでいるところである。

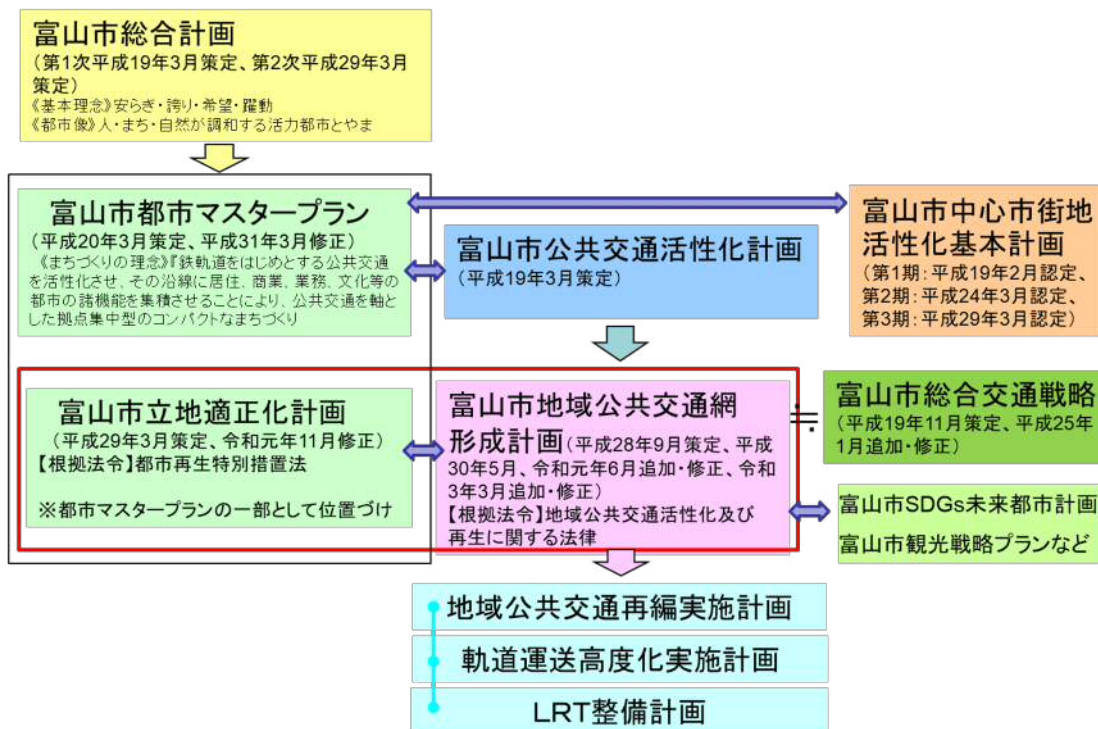
計画の策定から5年目である令和2年度の見直しとして、各所のデータ更新とともに、上位・関連計画との整合を図るため、将来像、基本方針を現行のままとし、新たに検討する施策や現在取り組んでいる施策について追加・修正を行うものである。

2. 計画の位置づけ

地域公共交通網形成計画は、富山市の将来像を示した「総合計画」、「都市マスタープラン」、「公共交通活性化計画」などを上位計画として、まちづくりと連携した持続可能な交通ネットワークの形成を目的とした計画として位置づけられる。

また、公共交通活性化計画に位置づけられている施策の進捗状況を踏まえつつ、都市機能の方針を定める「立地適正化計画」と一体的なものとして、連携を図っている。

富山市における計画の位置付け

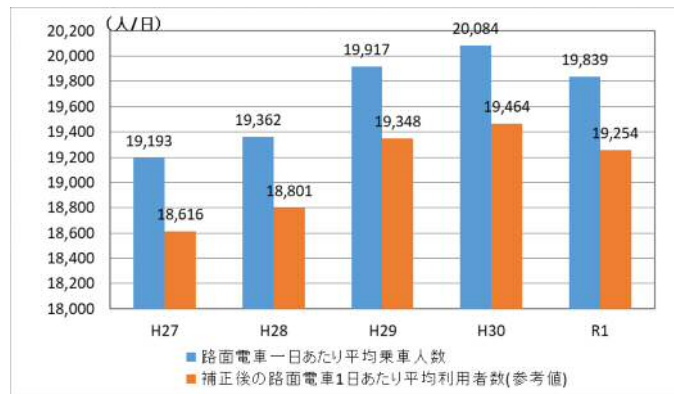


3. 主な修正事項

(1) 路面電車に関するモニタリング指標について

富山市中心市街地活性化基本計画と同様に、路面電車市内線 1 日平均乗車人数を、路面電車（富山港線含む） 1 日平均乗車人数へ修正するもの。

	平成 27 年度	令和元年度	増減
路面電車(富山港線含む) 1 日平均乗車人数(実績)	19,193 人/日	19,839 人/日	3.4%増



※補正後の路面電車 1 日あたり平均利用者数…富山港線～市内線間の乗り継ぎ利用者を 1 カウントとした数値

(2) 現在取り組んでいる施策、新たに検討する施策

①現在取り組んでいる施策

基本方針	追加箇所	追加する施策
公共交通軸の活性化によるコンパクトなまちづくりの実現	幹線バス活性化計画	・富山駅北地区のエリアマネジメントと連携した新たなモビリティサービス
公共交通利用促進	公共交通の利用促進	・エコ通勤優良事業所認証制度の普及啓発による企業MM
	公共交通の利用促進	・とほ活との連携による公共交通の利用促進

②新たに検討する施策

基本方針	追加箇所	追加する施策
地域特性に応じた多様な生活交通の確保	生活交通サービス整備方針	・ボランティア輸送の検討
公共交通利用促進	公共交通の利用促進	・MaaS を見据えた新たな運賃施策の検討 ・IoT や AI を活用したオンデマンドサービスの導入検討

4. パブリックコメントについて

実施期間：令和 3 年 2 月 12 日（金）～令和 3 年 3 月 4 日（木）（3 週間程度）

結果：意見なし